

# ICU対策

# 世界を「知る」ための 現代史

【日時】 8月26日(月)～8月30日(金)17:30～20:45

【対象】 高2生・高3生・高卒生・大学生

【受講料】 40,000円(初めて授業を受ける方は、受講料の他に入会金10,000円。)

【会場】日曜講座教室 【申込】メールまたはお電話でお願いします。

## 受講生の声

ICU志望にもかかわらず学校では日本史選択だった私にとって、戦争・アメリカ・貧困などの切り口で現代史を学ぶこの講座は、世界史を学ぶ取っ掛かりになった。(高3・女子)

講座名の通り、世界を知ることができる。というか、最低限この授業で扱う内容は一人の人間として知る必要があると思う。世界史選択者にとっては現代史のさらなる強化に、日本史選択者や地歴受験でない人にとっても、世界に対する知見を広げる手助けとなるだろう。(高3・男子)

私は日本史選択だったので、ICUのATLASに出てくるような世界史の現代史に極端に弱いという自覚がありました。この講座ではその部分を最新の時事と共に丁寧に学ぶことができました。(高3・女子)

私は世界史選択でしたが、とにかく歴史が苦手で現代史などは手をつけられない状態でした。しかしこの講座を通して、歴史は最低限の範囲の「教養」として知らなければならないのだという認識を持たせたことが最大の学びでした。(高卒・女子)



発見する喜び、考える楽しさを味わうなら

# 大学受験日曜講座



渋谷区代々木 2-6-8 中島第一ビル3F

☎ 0120-777-169 ✉ [goukaku@nichiyo-kouza.com](mailto:goukaku@nichiyo-kouza.com)

# 世界を「知る」ための 現代史

ICU志望の受験生たちからの  
“リクエスト”により開設された  
「夏のスペシャル」講座です。

私たちが生きている「現在」を理解するために“教養・常識”として身につけておきたい現代史を、テーマ別に講義します。

ICUの入試科目には「地歴公民」がないことから、“英語ができれば、何とかかなる”と勘違いしている受験生も多いのではないのでしょうか。それは大きな間違いです。

むしろICUの入試は、既存の「地歴公民」への理解を前提として、単発的な知識問題はもちろん、より内容に踏み込んだ発展的な問題が出題されます。

例えば英語でも、リーディング・リスニングの両方で、「民主主義」「アメリカにおける人種差別」「難民」「ナチスの裁判記録」など、歴史に関する文章が高い頻度で出題されています。

つまり、文系・理系を問わず、また、履修しているかどうかに関わらず、歴史の知識が求められているわけです。

将来的に、ICUで培った英語力を活かして世界で活躍する時にも、現代史に関する“教養・常識”が、きっとあなたを助けてくれるでしょう。

教室にてお目にかかるのを楽しみにしています。

